

(一社) 佐賀青年会議所 3月度 総務・広報委員会議事録

提出日：2022年3月8日

理事長 島内 陽輔 殿

総務・広報委員会

委員長：古賀 修平
議事録作成人：増田 晃旗

会議の名称：2022年度3月委員会

会議開催日時：2022年3月8日 19:30～21:30

会議開催場所：佐賀青年会議所会館2階、Web (Zoom)

出席委員：古賀委員長、高橋副委員長、久米副委員長、吉田運営幹事、片岡委員、西田委員、宮崎委員

出席者数（13名中 7名、出席率 54%）

オブザーバー：渡邊専務、森室長

委員会議事内容

司会 久米 雄大 君

1. 開会

2. JCI クリード唱和 片岡清治郎 君

3. JCI Mission 並びに JCI Vision 唱和 宮崎 健 君

4. JC 宣言文朗読並びに

綱領、佐賀青年会議所70周年に向けての活動指針唱和 高橋 直弘 君

5. 議事録作成人の指名議事録作成人 増田 晃旗 君

6. 専務理事挨拶

専務理事 渡邊 雅夫 君

皆さんこんばんは。まずは第3回委員会の開催おめでとうございます。久しぶりに対面及びWebでのハイブリッドでの開催という事で、苦言からで申し訳ないのですが、青年会議所は会議体を学ぶ場です。スタートの時間をご理解してましたでしょうか？30分からスタート出来ましたか？30分から開催するのは去年の予定書の段階で決まっているはずです。いかなる理由があったとしても準備ができていない場合では時間通りに開催できない理由をしっかりと理解していただいて、ちゃんとした時間に集まっているメンバーが無駄な時間を過ごさないようにしっかりと会の運営をしていただくようにお願いいたします。そしてまた、スタッフの皆さん、非常に参加者が少ない。古賀委員長は理事会等も含めていろんな面で頑張っていただいております。そのようなところをサポートしていただく面でもしっかりとご参加いただいて、委員会メンバーを呼んでいただける様な働きかけをしていただかないとこれから先、事業が行われたりとかメイン事

業の議案が上がってきますが、活動をする際、同じ意識で集まることができなくなってしまいますので、しっかりと委員会メンバーにお声かけ頂いて参加していただくようによろしくお願ひします。改めまして、対面での開催がなかなかできない中での常任理事会及び理事会も、Web上で開催されているという状況が続いておりますが、実際は、2月24日に佐賀市長への公式訪問をしてみたりだとか、今週になりますが、佐賀県知事への公式訪問を理事長と制服で。また広報委員会で、古賀委員長と一緒に県知事への訪問をさせていただきます。それから全国大会招致に向けての活動という事で、3月20日には福岡JCが行われます、対話集会にも参加しに行こうと思っております。立候補に向けた書類の提出も5月と迫ってきておりましたので、第五節の香月さんとも面談をして書類をして提出するところまで、実際は全国大会招致に向けて活動運動は進んでおります。先ほどの話に戻りますが、やはり皆さんの意識を統一して全国大会招致だったり、活動に対しての意識が高まらないとこれから先の運動がつながっていきませんので、是非ともなかなかリアルで共有することができないときではありますけれども、しっかりとこの活動を理解していただいて、皆さんで活動していただければと思いますし、裏方ではいろんなことを進めておりますので、是非とも協力していただければと思いますので、これからもよろしくお願ひします。以上です。

7. 室長挨拶

室長 森 公照 君

皆さんこんばんは。1か月振りですかね。2月はWeb開催で、ようやくリアル含めた開催も蔓延防止対策も解除ましたので、出来るようになりました。また、蔓延防止対策が解除されたものの、コロナウイルスの感染者数は以前の夏のピークの2倍ぐらいあると思いますので、皆さんお気をつけください。初めに渡辺先輩が仰られました、出欠のことで、今後、総務・広報委員会で、献血活動などありますけれども、理事の方、他の委員会のメンバーの方にも手伝って頂いたりしていますので、広報委員会のメンバーがいなければちょっとかっこがつかないといいますか、申し訳ないという形になりますので、出席の確認をLINEで送られるのは構わないのですが、来られないような方には追ってまた参加を促すなど、出席率を上げるような対策をとっていただけたらと思います。以上です。

8. 委員長挨拶

委員長 古賀 修平 君

皆さんこんばんは。まずは、判断が難しい状況の中での久々の対面という事で参加いただき、また、忙しい中Webでもご参加いただいて本当にありがとうございます。今回、5名の方が青年会議所に正会員として門をくぐっていただいたという中で、総務・広報委員会には2名の方に配属をしていただきました。今回参加いただいている宮崎さん、新たにメンバーとして迎えます。よろしくお願ひします。挨拶で出席・出欠のような話が出ていますが、無償の奉仕団体というところになってくると、参加しなければならないというモチベーションを作り上げるという難しさを感じている今日この頃です。仕事であればやらなければ飛ばされるといった話もあると思いますが、本当に皆さんがもしお金を払ってまで活動するのではなく、団体において皆さん本当

に十人十色の入会の経緯とか求めるものがあると思います。ただその中で、今年は委員長という立場でありますけれども、どういった形で皆さんに能動的に参加してもらえるかと今もずっと考え続けています。総務・広報委員会というところで、非常に地味な、先月でいうと作業が多いと申した委員会ではございますけれども、その中でどれだけ楽しいことが作っていけるかと、私も頭を絞ってはいるのですが、逆にこういう期待値の低い現状に皆さんがちょっとお口添えをいただいたり、こうしたらいいじゃないかと、動いていただくことで今の下がった期待値を超えるのは逆に簡単じゃないかなと思っております。ぜひ積極的にもっとこうしたらいいじゃないかとか、私が委員長だったらこのようにするというような発想でいろいろご判断いただき、お話ししていただくという事が、お話をいただいた方の今後の青年会議所活動にも繋がっていくと思いますし、私含め全会員の役にも立つと思いますので、私がもう一つ、二つ上の立場だったら、どうしていただろうかという発想のもとに考え、発言、行動いただくと、面白い部分があるのであればと思います。総務・広報委員会としましては、4月に献血がありまして、その後5月にはシニア交流事業が、8月10月の総会というところではありますけれども、アジェンダシステムの検討やSNSの発信、あるいは佐賀の様々なお立場にあられる方に、全国大会招致はもちろん、会員拡大など様々な目的をもって広報をさせていただく形です。残り10月を切っているという2022年度ですけれども、この要は一つのテーマ、先ほど申しました通り、こういう事をした方がいいじゃないかという事を仰っていただきながら、地味である広報委員会がどれだけ派手に活動できるかというところを私自身楽しみにしておりますので、皆様の積極的に参加していただければと思います。よろしくお願ひします。

9. 【審議事項】

審-1

2022年度 仮会員の正会員及び配属先承認の件

総務・広報委員会

審-2

2022年度 4月例会開催計画（案）承認の件

まちづくり委員会

審-3

その他

10. 【協議事項】

協-1 2022年度 5月例会開催計画ならびに予算（案）について

ビジネス・防災対策委員会

| | | |
|-----|-----|----------------------------------|
| 意見1 | 高橋君 | 背景としての意識醸成の対象は震災などではなく水災のみに対してか？ |
| 意見2 | 松並君 | 実施組織の水崎くんの文字が違う |

| | | |
|------|-----|---|
| 意見 3 | 高橋君 | 昨年の協定から、災害発生時の対応など具体的につめていくような例会内容でもよいのではないか。 |
| 意見 4 | 古賀君 | 今後災害が発生した場合の支援先の選定（トリアージ）や、連絡網の精査など、各団体の防災意識を高める上ではよりより具体的な話で各会員の当事者意識を高めるのも必要でないか。 |
| 意見 5 | 宮崎君 | この度の佐賀副市長は総務、防災畠にいた経緯もあり、講演いただく上で有力な候補かもしれない。 |

協－2 2022年度 6月例会開催計画（案）について
会員拡大・研修委員会

| | | |
|------|-----|--|
| 意見 1 | 高橋君 | 試験内容は議案にあげないほうがよいのではないか。 |
| 意見 2 | 久米君 | 式次第にある特別顧問挨拶は必要ない。 |
| 意見 3 | 片岡君 | ハイブリッド開催でのサバイバル方式とは具体的にどのようなものか。 |
| 意見 4 | 松並君 | ハイブリッドの場合に○×形式でやることが本当にベストか？ |
| 意見 5 | 古賀君 | この企画内容で、単純な知識取得に留まるのではなく本質としての会員資質向上につながるのか？ |

協－3 2022年度 6月メイン事業計画並びに予算（案）について
ビジネス・防災対策委員会

| | | |
|------|-----|---|
| 意見 1 | 高橋君 | 本企画での理事長の役割、動きを詳細に知りたい。 |
| 意見 2 | 古賀君 | 青年会議所がこの企画を行う意味（他団体主催の似た企画との差異）は明確にどのようなものか。本企画における"JCらしさ"はどういうものか。 |
| 意見 3 | 松並君 | JC ブース内容を詳細に知りたい、また大人数で各ブースを回ることが事業の有効性を高めることに本当に寄与するのか。 |
| 意見 4 | 古賀君 | 昨年の団体協定締結、フォーラム、5月例会から本企画の"流れ"が見えると、より効果的な事業になるのではないか。 |
| 意見 5 | 片岡君 | もし災害が発生したらなどリアルな体験もより取り込んで良いのではないか。 |
| 意見 6 | 吉田君 | 対象年齢、乳幼児など幅広い年齢層の受け入れをまた検 |

| | | |
|------|-----|------------------------|
| | | 討してもらいたい。 |
| 意見 7 | 片岡君 | 防災アクションボードとはなにか？ |
| 意見 8 | 古賀君 | 雨天の場合の影響有無と対応はどうするのか？ |
| 意見 9 | 久米君 | 八賢人おもてなし隊の料金はどのようなものか？ |

協－4 その他

1 1 . 【討議事項】

討－1 その他

1 2 . 【報告事項】

報－1 2022年度 3月例会開催について

国際・交流委員会

報－2 2022年度 佐賀青年会議所シニア・クラブ総会及び懇親会（案）について
国際・交流委員会

報－3 2022年度 国際体験ツアー ASPAC 大阪堺高石大会 （案）について
国際・交流委員会

報－4 2022年度 春季河川清掃について
まちづくり委員会

報－5 通年事業について
まちづくり委員会

報－6 佐賀ブロックアカデミー開校式2022開催について
会員拡大・研修委員会

報－7 2022年度 仮会員研修について
会員拡大・研修委員会

報－8 2022年度 新入会員募集について
会員拡大・研修委員会

報－9 2022年度 献血活動について

総務・広報委員会

報－10 SNSアカウント等運用状況について

総務・広報委員会

報－11 理事会オブザーブ参加推進およびLOMセクレタリー担当の輪番について

総務・広報委員会

報－12 アジェンダシステムの検討について

総務・広報委員会

報－13

その他

13. 委員会 討議

シニア交流事業について

シニア総会4月下旬開催を受け、5月に予定のシニア交流事業の内容について案出し。ゴルフ、花（藤の花）見など。登山、スポーツはシニアの身体的負担等も考慮し見送り。シニア役員との打ち合わせを行い、詳細を詰める。

14. 次回委員会開催日について

2022年4月5日（火） 19：30～ 佐賀青年会議所会館2階

15. 閉会の辞